

交通安全トライアングルプラン2030通信

令和8年4月 Vol.1

— はじめに —

広島県トラック協会では、「交通安全トライアングルプラン2030」を策定し、交通安全・事故防止に向けた取組を推進しているところです。その最中の3月20日に発生した新名神高速で起きた多重死亡事故を反省として、同プランの情報共有を図るため「交通安全トライアングルプラン2030通信」を発行し、会員事業者代表者様にお届けすることにいたしました。交通事故防止にお役立ちできることを願っています。

今月のポイント

広島県トラック協会では、3月26日に開催しました理事会において、以下の内容の「緊急決議」を行いました。

追突事故の根絶を最優先課題に

～前方不注視・漫然運転を絶対に許さない～

速度管理と危険予測運転の徹底

～特に、トンネル・渋滞区間を要注意～

安全指導・教育の強化

～運行管理体制の再点検～

運行計画と労務管理を厳正に実施

～疲労・過労運転の排除～

車両点検・整備を厳正に実施

～衝突被害軽減ブレーキ等の安全装置を最大限活用～

令和8年3月26日 (公社)広島県トラック協会 理事会



※発行の経緯：この通信は、2026年3月20日の新名神高速における大型トラックによる多重死亡事故の発生を受けて発行したものです。

